

# 東久留米市地域産業推進協議会 報告書

(平成24年8月～平成26年8月)

## 目 次

|      |                     |           |
|------|---------------------|-----------|
| 第 1  | 地域産業推進協議会について ..... | 1         |
| 第 2  | 各事業部の取り組みについて ..... | 2 ～ 1 5   |
| 2-1  | 農業推進事業部 .....       | 2 ～ 6     |
| 2-2  | 商工業推進事業部 .....      | 7 ～ 1 0   |
| 2-3  | 観光推進事業部 .....       | 1 1 ～ 1 5 |
| 第 3  | 協議会の今後の展開について ..... | 1 6 ～ 1 8 |
| 参考資料 | .....               | 1 9 ～ 3 0 |

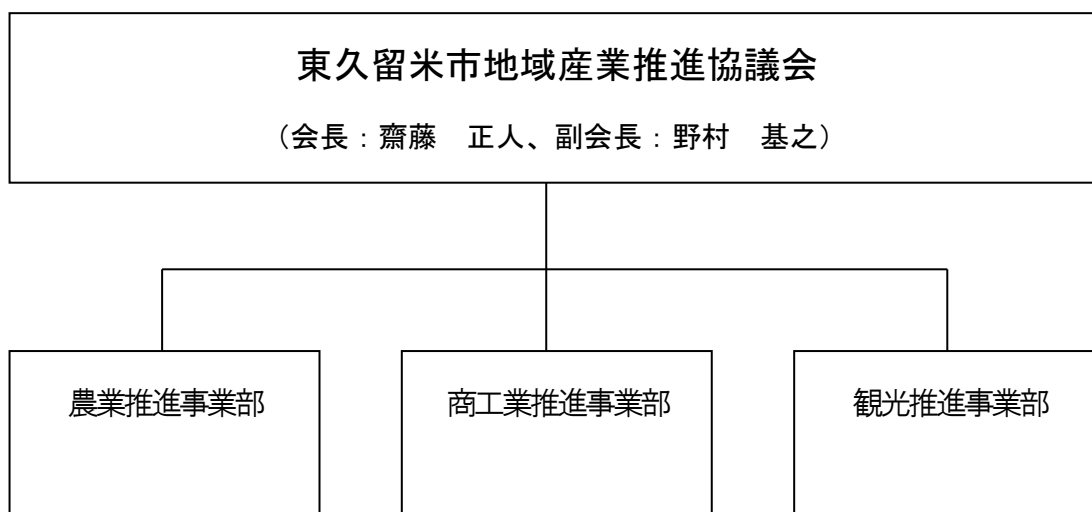
※本報告書では人物名・法人名等については敬称を省略させて頂いております。

## 第1 地域産業推進協議会について

平成24年8月17日、市長より委員の委嘱が行われ、地域産業推進協議会（※1）（以下、協議会）が、発足した。任期は、平成26年8月16日までの2年間である。前協議会（※2）から、引き継いだ「柳久保小麦事業」や「東久留米七福神めぐり事業」への事業協力等の継続・発展を図りつつ、加えて、新たな産業振興事業の企画・実施の検討を行うため、農業推進事業部会・商工業推進事業部会・観光推進事業部会の三部会を設置し、具体的事業の推進に取り組んだ。

※1 平成14年度に「東久留米市地域産業振興会議設立準備会」が設置され、翌15年度に「東久留米市地域産業振興会議」を設立した。平成17年度には名称が「東久留米市地域産業振興委員会」に変更となり、平成20年度以降は「東久留米市地域産業推進協議会」へ移行した。

※2 前協議会は平成22年7月～24年7月の任期で行われた。今回の協議会は、三期目となる。



地域産業推進協議会の様子



並木市長へ地域産業推進協議会報告書を提出

## 第2 各事業部の取り組みについて

### 2-1 農業推進事業部

#### 1. うどん乾麺事業

農業推進事業部の継続事業として、地場産農作物を利用した2つの乾麺（干しうどん）事業に取り組んだ。

##### ① 東久留米うどん

東久留米には、昔からごちそうとして家々の年中行事や人寄せがあると必ずといっていいほど手打ちうどんを食べるという「うどん食文化」があった。

前期の農業推進事業部ではこの伝統文化を未来に残すため、小麦を利用した乾麺事業に取り組み、平成23年7月1日より東久留米産小麦（農林61号）を100パーセント使用した乾麺「東久留米うどん」を新発売した。販売促進イベントも西武池袋線東久留米駅西口通路にて開催し、約17,000把製造した「東久留米うどん」は、大好評のうちに完売に至った。平成24年度においても11月より販売、販売促進イベントも開催して好評を得た。



乾麺  
「東久留米うどん」



駅前販売促進会の様子

##### ② 柳久保うどん

柳久保小麦の栽培は、柳久保小麦を軸にまちおこしができないかという強い思いから、地域の農業者の協力を得て始まり、柳久保小麦を使用した製品が次々と誕生している。当事業部では平成24年度に開発した乾麺「柳久保うどん」を、引き続き平成25年6月から販売した。「東久留米うどん」同様、販売促進イベントを開催し、マスコミでも大きく取り上げられた。



乾麺「柳久保うどん」



駅前販売促進会の様子

## 考 察

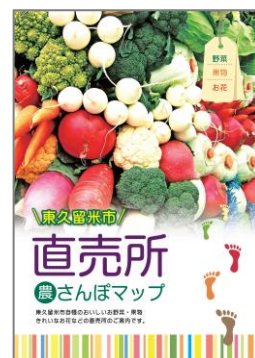
柳久保小麦は、地域の農業者の協力を得て毎年増産され、様々な商品の原料として活用され、市を代表する特産品として成長した。近年では柳久保小麦を使用した TOKYO ひがしくる麺等の新商品の開発、販売も行われているが、小麦の残量状況により現在は一部店舗に限られている。

平成23年度より始まった乾麺事業については、売上は順調に推移しており、柳久保小麦の会に商品の製造から販売までを移管することができた。また、「柳久保かりんとう」や「柳久保まんじゅう」を始めとした柳久保小麦を原料とした特産品についても、それぞれの事業者において順調に販売されており、小麦事業全体として、官から民への移行ができたことで事業部会としての役割を終えたと言える。しかしながら、柳久保小麦を使っただどんや新たに開発した「TOKYO ひがしくる麺」を提供する飲食店が少ないため、マスコミ等で何度か取り上げられ評判を呼んでいるにも関わらず、市内外の来客者に対応できず、せっかくの機会を生かせない状況がある。今後の取り組みとしては、事業運営の担い手、取り扱い飲食店等の拡大が大きな課題であると言える。

## 2. 野菜直売所マップ作成事業

農業推進事業部は、農家が市場出荷やスーパー・飲食店以外の販路として庭先販売に力を入れていることに注目し、東久留米自慢のおいしい野菜・果物・花などのPRをすることにより地場産野菜等の購買意欲を向上させ、また、都市農業について理解を深め、農地を残すことが水や緑、環境や景観を維持し、ゆとりや潤いを提供する貴重な役割を担っていることを理解してもらうために、東京都の補助金を活用して「東久留米市直売所農さんぽマップ」を作成した。

本事業は平成24年6月より作業を開始して12,000部を作成し、市役所・連絡所・地域センターのほか、市外で開催されるイベント等で配布するなどして大変な好評を得ている。平成26年度には、多くの市民の方からの要望を受け、新たに5,000部を増刷した。



直売所農さんぽマップ

## 考 察

東久留米市直売所農さんぽマップ作成事業は、市内の農産物を広く市民に周知する媒体として、地域への貢献、都市農業の活性化などを目指し事業を展開した。

今回の事業は、地域農業と地元産農産物のPRとして、事業の成果としては十分な成果を得ることができた。また、併せて東久留米の野菜販売所の共通のぼりも作製し、東京みらい農業協同組合で販売することとなった。今後は地場産野菜を使用し、6次産業化に向けた事業展開も含め、検討が必要と思われる。

### 3. 東久留米産農産物等の販売事業

東久留米産の農産物等を市民に紹介する販売事業は、農業推進事業部会の継続事業として実施した。

実施にあたっては、東京みらい農業協同組合東久留米支店を始めとする農業団体の参画を得て販売事業実行委員会を立ち上げ、平成25年6月30日に開催した。14戸の農家が出品し、約26種類の農産物等を販売した。



販売会の様子

また、翌平成26年度においても7月6日に実施し、

17戸の農家が出品、約22種類の農産物等を販売し、いずれも大きな成果を上げた。

今後も、東久留米産農産物等における地場産流通の推進に貢献し、東久留米市農業団体のPRの場となるような取り組みを図りたい。

## 考 察

事業開始から4回目を経て地域の市民に浸透し、東久留米産の野菜等をPRできたことについては、一定の成果を得たところであるが、まだまだ、限られた地域でのPR効果に留まっており、今後は、広く市民にPRするための事業実施方法について、検討が必要である。また、今後も事業を継続していくためには、農家が主体となって自主的に事業を実施していくことが大切であることから、自主組織をいかに育てるかが喫緊の課題である。



#### 4. 地場産野菜料理コンテスト事業

平成25年度の新たな事業として、東久留米産のおいしい野菜を地域の小中学生にもっと知ってもらおうと地場産野菜レシピコンテストを実施した。

本事業は、学校給食のメニューとして、市内の小中学校20校に応募用紙を配布したところ12校138作品の応募があり、教育委員会学務課の協力のもと、一次審査の書類選考、続いて一次審査を通過したレシピについて試食審査を行い7点が選ばれた。

この7点については、市広報で審査結果を公表するとともに、各学校で表彰を行ったあと、学校給食として子供たちに提供された。また併せて、入賞者7点のレシピのパンフレット「～親子で作ろう学校給食～東久留米市地場産野菜レシピコンテスト」を1,000部作成し希望者に配布した。



各学校での表彰の様子



地場産野菜レシピコンテスト

#### 考 察

地場産野菜レシピコンテスト事業は、地場産野菜を市内の小中学生に東久留米の野菜をPRするために実施した。多くの生徒・児童の応募があり大変好評のうちに終了し、都市農業への理解を深めるという点においては成果が得られた事業であった。都市農業の活性化のためには、子供たちも含め、多くの市民の方々に都市農業を理解してもらうことが重要で、今後も、様々な角度からその必要性や重要性をPRする取り組みを続けていくことが、都市農業の益々の発展に繋がっていくものと思われる。

#### 5. 市特産品PRマップ「東久留米大好きっ!」の作成事業

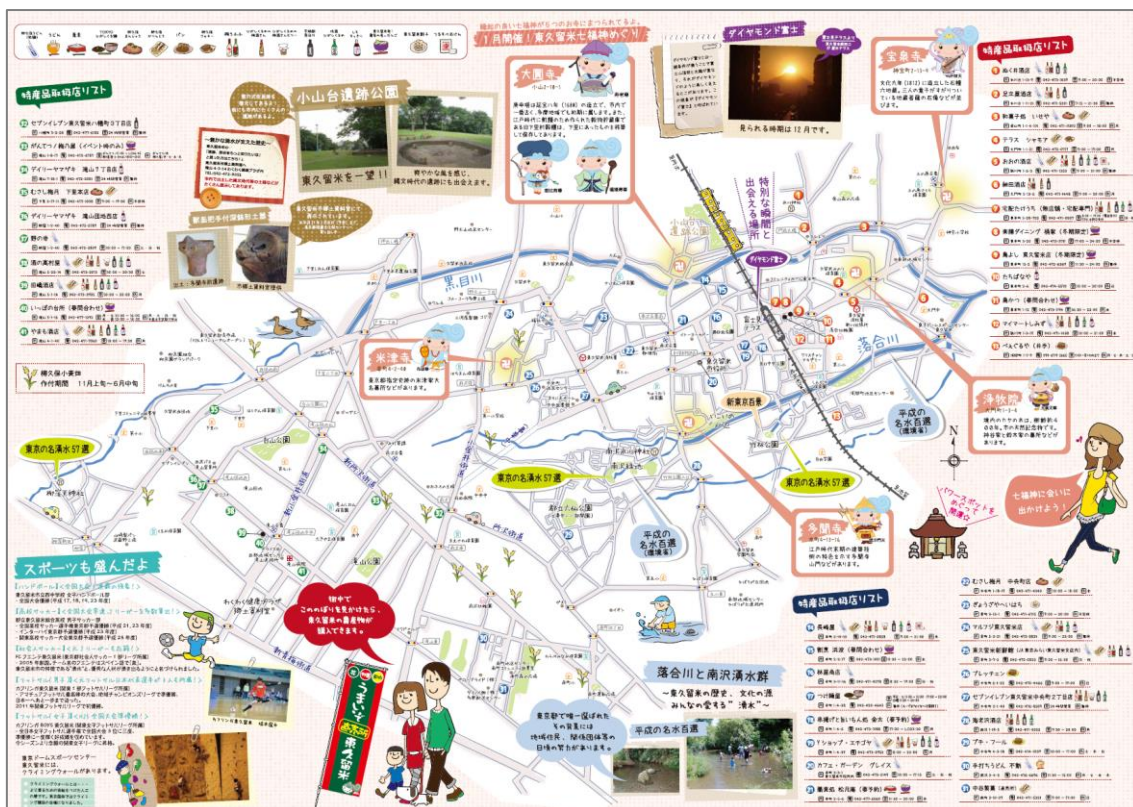
市では、地域産業の活性化に向けて産業振興会議を設立して以降、数々の特産品を開発し、地域ブランドとして市内外に広くPRを行ってきた。また、このような市の取り組みに追随して、市内の事業者が独自に開発した特産品も数多く誕生している。

今回の協議会では、このような取り組みを開始してから、約10年が経過したことをひとつの節目として、これまで開発してきた特産品や市内に散在する地域資源の紹介をするためのPRマップを作成することとした。

本事業は、農業推進事業部、商工業推進事業部、観光推進事業部が連携して取り組み、

柳久保小麦をはじめとした多くの特産品やその取扱店の紹介のほか、観光イベントとして定着してきた七福神めぐり、市の地域資源である湧水や遺跡、スポーツ・文化などに関する情報も掲載したことで、市の魅力を広くPRする内容となっている。

このPRマップは15,000部を作成して、転入された方への市内案内マップとして配布するとともに、市内外で開催される各イベント会場で、市の魅力を広くPRしていくために活用していく予定である。



市特産品 PR マップ「東久留米大好き!!」



## 2-2 商工業推進事業部

### 1. 湧水の妖精るるめちゃんの活用

前協議会で平成23年度に取り組んだ「東久留米発！地域資源活用事業」において、東久留米市地域資源PRマスコットキャラクター「湧水の妖精るるめちゃん」が誕生し、その活用方法を検討してきたが、今回の協議会でも引き続き検討を重ねた。まずは、るるめちゃんの認知度を上げることが重要と考え、商工業推進事業部では、市内外のイベントなどに参加することにより、東久留米のPR及びるるめちゃんの周知に努めた。

参加したイベントは、「東久留米市市民みんなのまつり」、「東久留米七福神めぐり」、「たまるくにご当地グルメフェスティバル IN くるめ」、「ゆるキャラさみっと in 羽生（埼玉県羽生市）」、「多摩ご当地キャラまつり（東京都稲城市）」、「多摩フェスティバル（東京都立川市）」などで、るるめちゃんの紹介を兼ねてシールや名刺を配布したほか、物販可能なイベントでは市内の事業者の協力により、柳久保かりんとうや梅ワインなどの特産品の販売を行った。

るるめちゃんのイラスト及び着ぐるみについては、申請を受け、使用の許可及び貸出を行うことができ、平成24年4月から平成26年3月までの2年間で、イラスト使用承認申請が90件、着ぐるみ貸出承認申請が29件となった。平成25年度には、新たなポーズのイラストを追加で作成した。



### 考 察

湧水の妖精るるめちゃんの認知度は、イベント出演や印刷物への掲載により徐々に上がってきていると考えられる。るるめちゃんのPR活動を、いかにして特産品や観光資源等のPRに結び付けるかが今後の課題であり、るるめちゃんによる経済効果を生む仕掛けを検討したい。



ゆるキャラさみっと in 羽生



多摩ご当地キャラまつり



東久留米七福神めぐり

## 2. ご当地グルメフェスティバル IN くるめ

ご当地グルメやご当地キャラクターに注目が集まる中、多摩六都ならではの魅力を集め、各市の PR に繋げようと、平成25年2月にまろにえホール（東久留米市立生涯学習センター）にて、多摩六都の5市（小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市）の自治体、商工会、JAが共同でイベントを開催した。本事業は多摩・島しょ広域連携活動助成金を活用したもので、実施にあたり、商工業推進事業部にて企画提案を行った。

### ①ご当地グルメ屋台・特産品マルシェ

5市ゆかりの40事業者がご当地グルメ屋台、ご当地特産品マルシェに出店した。

### ②ご当地有名人トークショー

東久留米市サッカー協会の協力により、サッカー解説者の中西哲生氏、パフォーマンスチーム「球舞・CUBE-」などにご出演いただいた。

### ③ご当地キャラクター・ご当地ヒーロー

関連団体のキャラクターやヒーローが集合し、それぞれの PR を行った。

### ④キャラ弁コンテスト・スタンプラリー

キャラ弁を事前に募集し、どの作品が良いかを来場者の投票により決定する「キャラ弁コンテスト」、スタンプを集めると景品をもらえる「スタンプラリー」などを行った。



ポスター・チラシ



ご当地グルメ屋台



特産品マルシェ



ご当地キャラクター



キャラ弁コンテスト作品

当日行った来場者アンケート調査の結果は、男女別では、男性 28%、女性 67%、年代別では、10歳以下 16%、10代 8%、20代 5%、30代 23%、40代 18%、50代 8%、60代 10%、70歳以上 11%であった。また、約半数の方が東久留米市内より来場し、イベントの告知に関しては各市の広報又はポスターやチラシを見て来場した方が多数を占める結果となった。

## 考 察

ご当地をテーマとしたイベントに対する市民のニーズは高く、“東久留米らしさ”を創造・発信することは、自治体をPRするうえでとても大きな課題であり、その重要性は今後ますます高まると考えられる。本事業は単年度事業であったが、初の試みとして5市連携で事業を実施し、来場者約5,000名に各市の産業をPRできたことは評価できる。

### 3. 東久留米つながり・活力まちづくり事業

前協議会では、東京都が「新しい公共」の担い手になる団体の取り組みを支援するため公募した「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に、東久留米市内の4つの団体の1つとして、行政、大学、企業とともに参画し、「東久留米つながり・活力まちづくり協議会（以下、「つながり協議会」という。）」を組織した。

今回の協議会では、つながり協議会に属する4つの部会の1つ、「地域ブランド開発部会」を商工業推進事業部が担当し、つながり協議会で募集した「市民つながり隊」、東久留米柳久保小麦の会、製麺企業、ラーメン店とともに柳久保小麦を使用した中華麺の開発等を行った。完成した中華麺は、部会で検討された結果、「TOKYO ひがしくる麺」と命名され、「たまろくとご当地グルメフェスティバル IN くるめ」にてお披露目された。

つながり協議会は平成25年3月に解散されたが、TOKYO ひがしくる麺の事業については現在も市内のラーメン店でTOKYO ひがしくる麺が提供されている。



## 考 察

行政と市民団体等が一体となって活動を行い、東久留米の農産物を使った新たな商品が完成したことは評価できる。しかし、現段階では認知度が高いとは言えず、東久留米の地域ブランドとして認知されるまで事業を継続するとともに、PR戦略をどのように行っていくかが今後の課題となっている。

### 4. 街バル東久留米

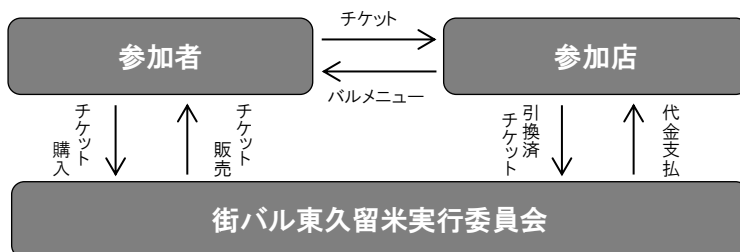
前協議会では、補助金に頼らない自立した商店街の取り組みを支援することが重要であるという認識がなされたことから、今回の協議会では東久留米駅周辺において街バルをモデル的に実施することを提案した。

街バルは、域活性化を目的に全国各地で行われており、チケットの売上金で運営するため、補助金に頼らずとも継続していくことが可能なイベントである。特徴としては、①商店（飲食店）と消費者を直接結び付ける取り組みであること、②回遊効果があること、③リピーターの確保につながること、





などが挙げられ、個々の商店の努力が求められることから商店同士の切磋琢磨が生まれ、モチベーションの向上につながると期待された。



### ◆街バルの仕組み◆

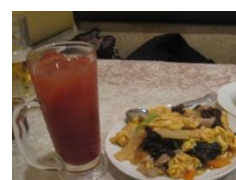
参加者はチケット(前売 2,800 円・当日 3,000 円)を購入し、参加店 24 店舗の中から 4 店舗を選んでハシゴする。実行委員会は、広告宣伝費などの運営費を差し引いたチケットの売上金をチケット引換数に応じて参加店へ支払う。



ポスター・チラシ

駅周辺の飲食店を中心に街バル東久留米実行委員会を立ち上げ詳細を検討、平成 26 年 2 月に街バル東久留米を開催した。

初開催にして 529 枚のチケットが完売し、参加者アンケートでは、「楽しかった・満足した」と回答した方が 92%、幅広い年代の方より「定期的に開催してほしい」との要望が寄せられた。



参加店のバルメニュー



チケット

## 考 察

東久留米の地域性を考慮した街バルの仕組みを構築し、参加者・参加店双方から評価を得たという点では、モデル事業として一定の成果があったと思われる。ビールメーカーからの協賛金を募るなど、税金に頼らずにイベントの収支が黒字となったことも成果の一つであった。このイベントを通して生まれた参加店同士のつながりを活かして、街バル東久留米実行委員会では、既に市から独立して第 2 回の街バル実施に向けて動き始めている。また、滝山周辺の 5 つの商店会で構成する NPO 法人東久留米ふれあいの街でも、平成 26 年 7 月に滝山・前沢みんなのバル祭りを開催した。これらの事業が今後も継続され、商店及び商店街の活性化、引いては街の活性化へつながることを期待したい。



## 2-3 観光推進事業部

### 1. 東久留米七福神めぐり事業

観光産業創出を目標とした事業で、市内に点在する五寺の七福神を巡るウォーキングをメインにした年頭開催事業。毎年千人単位の参加者があるため「年の初めの産業振興」と位置づけ、商業者の物販等を促進。参加者は一年の幸せを祈願することと併せ、黒目川や、東京都で唯一の「平成の名水百選（環境省認定）」にも選定された落合川の清流を中心に、都心から近く豊かな自然が残るコースを歩くことができ、“風を感じながら気持ち良く歩ける”と人気のウォーキングイベントである。ルート上の誘導ボランティアの協力を得ながら、毎年恒例の一大イベントとなりつつあり、2年間の協議会委員任期中のメイン事業として2回の同事業が開催された。

#### ① 2013開運 東久留米七福神めぐり

（平成25年1月12日実施・参加者3,585名 前年度比△22名 天候晴れ 気温8℃）



東久留米七福神めぐりを楽しじゃおうマップ

前協議会からの反省点を踏まえ「より安全で参加者の満足度が高く、運営側も楽しく、東久留米市の観光資源のPRを一丸となって取り組む」を新たな事業部会でも踏襲。市の魅力を市内外へ向け広く発信すると共に新たな試みにチャレンジし、誰もが何度も訪れたいくなる“賑わいとおもてなしのまち”を目指し「2013開運！東久留米七福神めぐり実行委員会」を立ち上げた。ルート案内の「楽しじゃおう！マップ」を“ルート情報をわかりやすく”改良。雰囲気盛り上げるため駅西口で電車到着に合わせ“おもてなし太鼓”演奏で参加者を歓迎。新企画で、ルート上のかかるがも富士ヶ丘商栄会と東久留米駅前商店街がイベントを実施。各商店街は“スタンプラリー”や“食べ歩きガイド”など工夫をこらし、大いに盛り上がった。七福神めぐりの終了後も「楽しじゃおう！マップ」が欲しいという意見が多く、市民の関心を高め、観光イメージの向上にもつながっている。

（参考：2013年度 東久留米七福神めぐり報告書）

＜主催＞西武鉄道株式会社

＜運営＞2013開運東久留米七福神めぐり実行委員会

＜協力等＞東久留米市、東久留米市地域産業推進協議会、東久留米市商工会、JA 東京みらい東久留米支店、東久留米市社会福祉協議会、東久留米青年会議所、ワーカーズコープ、東久留米市体育協会、東久留米市文化協会、南沢水辺公園のなかまたち、ひがしくるめ手打ちうどんの会、和菓子処いせや、プチ・フール、東久留米酒販組合、東久留米市シルバー人材センター、市民環境会議、三沢かご店、ミナト工業、水辺の生きもの研究会、落合川清掃グループ、東久留米サッカー協会、かかるがも富士ヶ丘商栄会、門前商友会、東久留米駅前商店会、東久留米川クラブ、東久留米青年会議所シニアクラブ、宝泉寺、多聞寺、米津寺、大圓寺、浄牧院、南沢氷川神社、Sara's mind、東久留米市職員組合、CPR友の会、FM ひがしくるめ、東久留米の情報ふれあいサイトくるくる、東久留米発！農家の煮いだんご推進委員会、新公共観光チーム、カフェ・ガーデン グレイス他、市内等の多くの方々、団体が協力しています。（順不同）

## ② 第10回開運！東久留米七福神めぐり

(平成26年1月11日実施・参加者2,473人 前年度比△1,112名 天候晴れ 気温9℃)



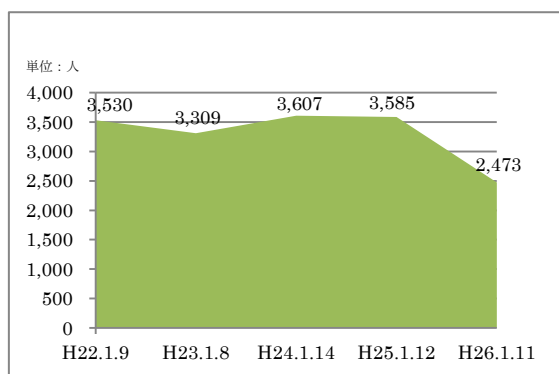
多門寺の様子



七福神めぐりゴールの様子

第10回目の節目迎える東久留米七福神めぐりの前回からの重要変更点は、協議会の事業目標の一つでもあった、西武鉄道株式会社の主催から市民が主体の七福神めぐり実行委員会の主催に移行したことである。新主催組織の基本理念は「東久留米大好き！まちの魅力発見！新創造！」。訪れた方々に楽しみを供与して、東久留米市を広く宣伝し、商業・観光等市内の産業振興に資する多くの新企画を盛り込んだ。まず、イトーヨーカドー東久留米店にご協力頂き、イトーヨーカドー内にゴールを配置した。地域の活性化イベントに大規模小売店の協力を得られたことは特記すべきで成果である。米津寺で行ったお茶席は、厳かな雰囲気の茶会で大好評であった。

また、第1回東久留米マルシェ・ド・スペシャリーを開催し「東久留米市を愛する商業者が自慢の商品を展示販売し新春を共に祝う事」等を目的に、若い事業者が出店チャレンジできるチャンスを提供。まず、市民プラザ屋内ひろばでは市内諸団体の協力によるパフォーマンスやワークショップ等で市の魅力PR品の展示、また下里巴睦からお借りした御神輿展示はイベントの雰囲気を大いに盛り上げた。屋外ひろばでは、特産商品や農産物直売会などの出店があり、商業者・農業者が中心となって豊かな市の魅力を共に発信した。また、開催10年を記念し日本郵便株式会社がオリジナルフレーム「湧水の妖精るるめちゃん七福神めぐり」切手を作成販売し、広報戦略ではJ:com、FM東久留米などが加わり、今まで以上に広範囲の周知ができた。新組織での成功は、西武鉄道株式会社の各方面への周知と協力に加え、多くの方々の賛同と後援等のサポートによるものであり、そのご協力に感謝する。



七福神めぐり来場者数の推移 (過去5年)



ポスター・チラシ



川でとれた魚を観察する子供たち



川沿いを歩く様子

(参考：第10回開運！東久留米七福神めぐり実行委員会組織図)

<主催>第10回開運！東久留米七福神めぐり実行委員会

<外部協力>東久留米市商工会、東久留米市体育協会、東久留米市文化協会、東久留米市社会福祉協議会、東久留米シルバー人材センター、東久留米サッカー協会、南沢水辺公園のなかまたち、東久留米水辺生きもの研究会、東久留米川クラブ、和菓子処いせや、プチ・フール、東久留米酒販組合、JA東京みらい東久留米直売会、三沢かご店、ミナト工

業、かるがも富士ヶ丘商栄会、門前商友会、東久留米駅前商店会、J：COM、FM東久留米、FM西東京、イトーヨーカドー東久留米店、神山お囃子、ワーカーズコープ、商工会女性部、東久留米郵便局、東久留米消防少年団（順不同）＜その他ご協力いただいた団体等＞東久留米市地域産業推進協議会、東久留米市、JA東京みらい東久留米支店、東久留米青年会議所、西武鉄道株式会社、多聞寺、米津寺、大圓寺、宝泉寺、浄牧院、東久留米青年会議所シニアクラブ、東久留米商工会青年部、カフェ・ガーデン グレイス他、市内等の多くの方々、団体が協力しています。（順不同）

## 考 察

観光事業創出を目標として、西武鉄道株式会社主催、東久留米市後援事業で9年間推進してきたが、協議会発足以来の目的の一つでもある“官から民へ”の事業移行を、10年の節目で実施できた。第10回イベントでは、実行委員会主体による市民主導の事業運営で開催し、組織の細分化、運営方法の再検討、組織の維持継続のため会費の徴収、協賛企業による参加賞の提供等、市民及び市内企業との協力体制が整備されつつある。

ルート上の“おもてなし案内ボランティア”が寒風の中、笑顔で案内する姿に参加者が「ありがとう！」と感謝する様子は、心温まる光景でこのイベントの宝といえる。また、初めて開催したマルシェ・ド・スペシャリーは、新規若手事業者出店で“まちの賑わいを創出”。主催者の変更で大幅な参加者減は予想していたが、2,473名もの東久留米七福神めぐりファンが参集した市民主導の初事業は見事に大成功を収めた。これは「東久留米 大好き！」の市民の熱い思いとパワーの結集であり、これを機に市民が地域の魅力を発信し続けることが「観光まちづくり」の礎となり、ひいては、産業振興の引き金になることを期待するものだ。

## 2. 観光シンポジウム事業

「今がチャンス！都市観光の躍進 ～未知の観光との遭遇～」をメインテーマに東久留米市の“観光事業の創出”を市民と共に考えるシンポジウムをイオンモール東久留米で開催。

第一部はNHKエンタープライズ・エグゼクティブ・プロデューサーである尾関憲一氏による講演＝テーマ：「プラタモリで見えてきた都市観光の秘密」を開催。第二部は初めに東京都の取組みをご紹介頂き、その後「未知なる観光を切り拓こう！」をテーマに尾関憲一氏、東京都産業労働局観光部振興課観光まちづくり係長松本武三氏、西武鉄道株式会社鉄道本部運輸部スマイル&スマイル室統括坂本健太郎氏、東久留米青年会議所理事長水間康夫氏、東久留米商工会青年部長山下雅章氏、東久留米愛農クラブ代表岸良晴氏という若手の自由な観点から観光を考える事により、新発想の観光と多角的な視点から観光を考察するパネルディスカッションを実施した。

※各役職は平成25年4月1日時点のものです。



ポスター・チラシ



## 観光シンポジウムの開催結果

- 【日時】 平成25年9月14日（土）  
13:30～16:00
- 【会場】 イオンモール東久留米2F イオンホール  
(東京都東久留米市南沢5-17-62)
- 【主催】 東久留米市地域産業推進協議会
- 【入場料】 無料（入退室自由）
- 【参加者】 約80名

当日行った来場者アンケート調査の結果は、回答数39人。男女別では、男性[20人]、女性[11人]、未回答[8人]、年代別では、10歳以下[0人]、10代[0人]、20代[1人]、30代[4人]、40代[5人]、50代[3人]、60代以上[25人]、未回答[1人]であった。また、約半数以上の方が東久留米市内より来場し。イベントの告知に関しては、市の広報・HP又はイオンチラシを見て来場した方が約半数以上を占める結果となった。



パネラーのみなさん



観光シンポジウム

## 考 察

新規産業創出の一つとして「観光事業」を取り上げ推進してきた部会である。都心に近い東久留米市には、湧水や緑花鳥等の自然観光資源が多くあるが、その観光資源活用事業が促進されていない現状がある。この資源を、未来への資産として残しながら環境保全をする観光事業創出には、次世代を担う若者たちにもその意義を認識してもらい、年代を超えた市民融合を目指す必要があると考える。今回の来場者アンケート回答者の60%以上が60代以上であったが、事業の発信により若者たちの参加促進ができると期待する。

なお、大規模小売店との連携を促進できた事は評価すべき点である。

## 3. ダイヤモンド富士事業

新規観光事業創出のための実証として、東久留米市が持つ自然資源の一つを活用して初めて開催したイベント。東久留米市では、寒さ深まる冬至の時季などに諸条件次第で幻想的なパワースポットとも言うべき『ダイヤモンド富士』を西武池袋線東久留米駅舎併設の「富士見テラス」と、東久留米駅西口駅前通り「まる



ポスター、チラシ



日没後のまろにえ富士見通り



にえ富士見通り」から見るができる。この事業は、富士山が「世界文化遺産」に登録されたことを記念するとともに、「日本の宝石」とも言うべきこの壮大な光景を、東久留米市の冬の風物詩としてアピール、活用するものである。まろにえ富士見通り沿い15店舗に12月18～25日限定のイベント紹介ポスター掲示と期間中の利用割引等の協力を依頼した。国土交通省関東整備局ホームページへ掲載、事業部長によるJ：com番組の生出演など様々な周知を図った結果、多くの方が訪れた。

今後の観光資源として期待する。

◎ダイヤモンド富士とは…富士山頂から太陽が昇る瞬間と夕日が沈む瞬間に、まるでダイヤモンドが輝くような光景が見られることがあり、この現象をダイヤモンド富士といいます。（国土交通省 関東地方整備局 ホームページより引用）

【日時】 平成25年12月18日（水）～平成25年12月25日（水）

午後4時以降（日没）

※18日（水）、19日（木）は天候不良のため観測中止

【スポット】 『富士見テラス』（東久留米駅舎併設）

『まろにえ富士見通り』（東久留米駅西口駅前通り）

【協力】 西武鉄道株式会社

## 考 察

東久留米市から“見える”観光資源としてイベント開催した。初めてにも関わらず、まろにえ富士見通り沿いの店舗の多くが周知ポスター掲示と利用割引等にも協力的であり、駅構内市役所専用ラックでのチラシ配布は瞬く間に無くなった。西武鉄道株式会社の近隣駅へのポスター掲示、J：com番組の生出演や、国土交通省のHPの事前掲載後の結果報告など多岐にわたり周知できたことは評価できる。課題としては、ダイヤモンド富士は一瞬の現象であるため、目を痛める事も懸念され、観測方法等の検討も必要である。この事をクリアすることができるならば、今後は、小学生から大人までの参加型イベントとして期待ができ、なおかつ、近隣飲食店の活性化につながることも期待できる。

## 第3 協議会の今後の展開について

### (1) 協議会の2年間の取り組みについて

協議会は、平成14年度に設置された、「東久留米市地域産業振興会議設立準備会」に端を発している。これ以降、今回の協議会が始まるまでの10年間で数多くの事業が企画され、企画の段階で終わったものもあれば、その内、一部は商品化・事業化に結び付いた取り組みもあった。このような取り組みを定着させることは、一朝一夕にはできないことであるため、今回の協議会では、これらの継続・発展を目標とした。これに加え、市内の農工商業者が連携し、地域経済が循環し、継続的・持続的発展が見込める事業の掘り起しや、それを担う人材の育成・組織化も合わせて検討することとした。

農業推進事業部は、「小麦事業のブランド化・独立化・多角化」、「農産物等の販売事業の推進」に取り組んだ。取り組みの中で、「小麦事業」について、柳久保小麦が増産されることとなり、これにより小麦事業の新たな展開が進められ、官から民への移行を果たすことで独立化を果たすことができた。また、新たな事業として地場産野菜の地産地消を目指し、地場産野菜料理コンテストを行ったところ大好評であった。今後も地場産野菜のPRを行い地域住民にその魅力を伝え、地産地消に結び付けていきたい。

商工業推進事業部は、「埋もれている地域資源の活用・ブランド化」「補助金に頼らない自立した商店街の取り組みの検討」に取り組んだ。特に、「補助金に頼らない自立した商店街の取り組み」としてモデル的に実施した「街バル」は、参加者・参加店の評判も良く、協賛金などで、補助金に頼らない自立した運営を達成することができた。さらに、この取り組みを行った商店街では、平成26年度から、自主運営で行うことを企画しており、今後は、市が後方支援をすることで、商店街が自ら行う、自立した事業に移行できる見込みである。

観光推進事業では、「東久留米七福神めぐりの推進」「新たな観光素材の発掘・事業化」に取り組んだ。東久留米七福神めぐりは、その規模を拡大し、平成25年1月実施時には、3,500人超もの参加者を集め、市の一大イベントとなった。一方で、翌年は、西武鉄道株式会社の主催から、市民が主体の七福神めぐり実行委員会の主催に移行したため、運営方法を見直すこととなったが、それでも2,400人超の参加者を集めることができた。参加者の多さも一つの成果であるが、この事業を行うために、多くのボランティアや農業者・商業者・大規模小売店などが一致団結したことも、市民参加を促し、市民、事業者同士のつながりを強めた点において大きな成果を上げたといえる。

さらに、平成26年度からは、市内の事業者が中心となって、実行委員会を立ち上げて実施する方向で動いており、この事業についても、民間移行が行われる予定である。また、「新たな観光資源の発掘・事業化」として、NHKエンタープライズ・エグゼクティブ・プロデューサー小関氏を招いたシンポジウムでは、プロの観点から東久留米市の観光の新

た側面を発掘し、参加した市民が地域の魅力を再発見し、気付きを与えることができた。また、富士山の世界遺産登録に、あわせて景観を生かしたダイヤモンド富士の企画は、新たな観光素材としての今後の可能性を秘めており、今後の展開が期待される場所である。

以上のように、今回の協議会では、市民や市内関係団体が、自主的に運営できる産業振興事業については、官から民へ、行政から市民へと移行することができたことは大きな成果である。今後は、これらの自立化が、円滑に行われるように、協議会で培ったノウハウなどを伝える後方支援が重要となる。

## （２）協議会をとりまく時代の潮流

少子高齢化による人口減少、グローバル化による海外との競争の激化による工場の海外移転など、縮小する地域経済への対応が、地方都市にとって大きな課題となっている。東久留米市においても、平成２７年より人口が減少に転じると予測（「第４次長期総合計画基礎調査報告書」による予測）されており、企業誘致に関する困難さは地方都市と同様であり地方都市の状況はもはや他人事ではない。また、東久留米市の産業は、そのほとんどが小規模事業者によって成り立っている。このような状況の中、平成２６年１月２０日には「産業競争力強化法に基づく創業支援」が、また地域経済・雇用を支える小規模企業の活性化に向けた施策として、平成２６年６月２７日に「小規模企業基本法」「小規模支援法」が公布された。「産業競争力強化法による創業支援」については、「産・学・官・金」の連携が、「小規模企業基本法」については国・地方公共団体・支援機関等の連携が、「小規模支援法」においては、商工会・市町村・金融機関の連携が仕組みの上で求められている。従来の産業振興施策に加え、産業振興を支援する機関との連携することが求められている状況である。

## （３）協議会の今後の展開について

今回の協議会までの１２年間の取り組みにより、いくつかの事業が自立化に向けて大きな一歩を踏み出した。これは、地域に内在する環境・資源・人材・情報そして資金、さらには地域力などが有機的に関連して発揮された結果に他ならない。このように多くの市民・事業者を取り込んで農業・商工・観光のイベントを継続することにより、市民が東久留米の歴史や風土を理解することが、東久留米市のアイデンティティを確固たるものにする。このことは、今後の東久留米の歴史を市民が自主的に作る下地となり、さらに新たな発明を創造することになる。今後は、このような過程で、自立化した、もしくは、自立化しようとしている事業の後方支援を丁寧に行うことが、協議会に期待される役割である。

一方で、時代の潮流は、少子高齢化・グローバル化による海外との競争激化の流れの中に突入している。当市においても例外ではなく、産業振興のためには、市内経済

の大部分を支える小規模事業者の活性化、新たな産業の誘導や起業支援が重要となる。その上では、市・商工会・金融機関および事業者を支援する関係支援機関との協力関係が必要である。市は、平成26年5月23日に東久留米市商工会および西武信用金庫とともに、「東久留米市産業振興懇談会」の設立署名式を行い、関係支援機関との連携方法の検討に向けた懇談会の設立を行った（平成26年10月第1回懇談会を実施予定）。今後の協議会では、地域密着型の産業振興策に加え、「産業競争力強化法」「小規模企業基本法」「小規模支援法」に基づいた、「産・学・官・金の連携による企業支援」、「小規模企業の活性化」、「市・商工会・金融機関の連携体制の確立」に向けた検討を行い、市内経済の循環・再生に向けた取り組みも積極的に検討されるよう、今後の協議会での具体的協議に期待したい。



（平成26年5月23日地域産業振興懇談会設立署名式）

左から、落合西武信用金庫理事長、並木市長、則竹東久留米市商工会会長。



## 参 考 資 料

## 資料1 地域産業推進協議会設置要綱

東久留米市訓令乙第144号

東久留米市地域産業推進協議会設置要綱の一部を改正する訓令を次のように定める。

平成24年8月8日

東久留米市長 馬 場 一 彦

東久留米市地域産業推進協議会設置要綱の一部を改正する訓令

東久留米市地域産業推進協議会設置要綱（平成22年東久留米市訓令乙第112号）の一部を次のように改正する。

（設置）

第1 東久留米市（以下「市」という。）における産業振興事業の推進にあたり、各関係機関、諸団体等が相互のつながりを強化し、協働事業として実施するため、東久留米市地域産業推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（定義）

第2 この要綱において「産業振興事業」とは、農業及び商工業のほか、市の資源を生かした観光、教育、文化及びスポーツ事業等を包括し、かつ、産業振興事業の実施により市内の農業者及び商工業者の事業が活性化することをいう。

（所掌事項）

第3 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- （1） 市の産業振興事業の構想、企画及び推進に関すること。
- （2） 第7の1に規定する企画事業推進部の設置に関すること。
- （3） 前各号のほか、市の産業振興に必要な事項

（組織）

第4 協議会は、委員12人以内をもって組織する。

- 2 協議会の委員は、農業関係者、商工業関係者、鉄道運輸関係者、文化・スポーツ関係者及び有識者とし、市長が委嘱する。
- 3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 4 委員に欠員が生じたときは、市長は委員を補充することができる。ただし、任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5 協議会に会長及び副会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、会長が招集し、委員の過半数の出席により成立する。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数により決する。ただし、可否同数のときは、会長の決するところによる。

3 会議は、原則公開するものとする。ただし、協議会に諮り、公開しないことができる。

4 協議会が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席をさせて意見を聴くことができる。

(企画事業推進部)

第7 協議会において企画した事業を具体的に推進するため、企画事業推進部（以下「事業部」という。）を置く。

2 事業部は、既存産業の発展及び新産業の創出を常に考慮し、事業の推進に努めるものとする。

3 事業部が必要と認めるときは、委員以外の者を出席させて意見を聴くことができる。

4 事業部は、協議会に事業部の決定事項等について報告する。

(事業部の組織)

第8 事業部の委員は、協議会の委員で構成する。

(事業部長及び副事業部長)

第9 事業部に事業部長及び副事業部長を置き、委員のうちから互選する。

2 事業部長は、会務を総理する。

3 副事業部長は、事業部長を補佐し、事業部長に事故あるときはその職務を代理する。

(庶務)

第10 協議会の庶務は、市民部産業振興課において行う。

(委任)

第11 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

付 則

この訓令は、平成22年7月12日から施行する。

付 則

この訓令は、平成24年8月8日から施行する。

## 資料2 地域産業推進協議会委員名簿

| 氏名     | 区分            | 役職                | 期間                                    | 農 業<br>推 進<br>事業部 | 商工業<br>推 進<br>事業部 | 観 光<br>推 進<br>事業部 |
|--------|---------------|-------------------|---------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 齋藤 正人  | 商工業関係         | 会 長               | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   | ○                 |                   |
| 野村 基之  | 農業関係          | 副会長 兼<br>農業推進事業部長 | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 | ○                 |                   |                   |
| 大山 賢一  | 農業関係          |                   | 平成 25 年 3 月 25 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 | ○                 |                   |                   |
| 大山 裕嗣  | 商工業関係         | 観光推進事業部長          | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   |                   | ○                 |
| 小川 大策  | 鉄道運輸関係        |                   | 平成 26 年 4 月 1 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日  |                   |                   | ○                 |
| 小宮 光夫  | 農業関係          |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 | ○                 |                   |                   |
| 篠原 康明  | 有識者           |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   | ○                 |                   |
| 篠宮 宣典  | 商工業関係         | 商工業推進事業<br>部長     | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   | ○                 |                   |
| 坂本 健太郎 | 鉄道運輸関係        |                   | 平成 25 年 4 月 1 日～<br>平成 25 年 10 月 31 日 |                   |                   | ○                 |
| 嶋田 一成  | 鉄道運輸関係        |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 25 年 3 月 31 日 |                   |                   | ○                 |
| 高橋 重雄  | 有識者           |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 25 年 3 月 24 日 | ○                 |                   |                   |
| 奈良 光生  | 文化・スポーツ<br>関係 |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   |                   | ○                 |
| 西川 淳一  | 農業関係          |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 | ○                 |                   |                   |
| 松原 裕一  | 鉄道運輸関係        |                   | 平成 25 年 11 月 1 日～<br>平成 26 年 3 月 31 日 |                   |                   | ○                 |
| 若林 弘子  | 商工業関係         |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   | ○                 |                   |
| 渡邊 恭子  | 有識者           |                   | 平成 24 年 8 月 17 日～<br>平成 26 年 8 月 16 日 |                   |                   | ○                 |



### 資料3 会議開催経過

#### <地域産業推進協議会>

| 開催日         | 会議種別 | 主な内容                                                         |
|-------------|------|--------------------------------------------------------------|
| 平成24年8月17日  | 第1回  | (1)委嘱書の交付<br>(2)今後の進め方について                                   |
| 平成24年10月2日  | 第2回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告<br>(2)協議事項・・・平成25年度に取り組む事業について<br>(3)その他 |
| 平成24年12月19日 | 第3回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告<br>(2)協議事項・・・平成25年度に取り組む事業について           |
| 平成25年3月25日  | 第4回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告<br>(2)協議事項・・・平成25年度に取り組む事業について           |
| 平成25年7月12日  | 第5回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告                                          |
| 平成25年11月1日  | 第6回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告                                          |
| 平成26年1月28日  | 第7回  | (1)報告事項・・・各事業部からの報告                                          |
| 平成26年3月26日  | 第8回  | (1)各部会からの報告事項について<br>(2)地域産業推進協議会について                        |
| 平成26年8月8日   | 第9回  | (1)報告事項<br>①各事業部からの報告<br>②全体からの報告<br>(2)協議会報告書の提出について        |

#### <事業部>

##### ①-1 農業推進事業部

| 開催日         | 会議種別 | 主な内容                                                                                                                                                          |
|-------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成24年9月5日   | 第1回  | (1)前協議会からの継続事業について<br>①東久留米うどん乾麺事業について<br>②野菜庭先販売マップについて<br>(2)来年度農業事業部で新たに取り組む事業について                                                                         |
| 平成24年9月26日  | 第2回  | (1)柳久保小麦事業について<br>(2)来年度農業事業部で新たに取り組む事業について                                                                                                                   |
| 平成24年10月22日 | 第3回  | (1)市民まつりでの柳久保うどん販売について<br>(2)東久留米うどん販売事業について<br>(3)平成25年度に取り組む事業の検討について<br>①乾麺事業<br>②駅前農産物販売事業<br>③都内等に出向いての野菜販売事業<br>④地場産野菜を使った料理のコンテスト<br>(4)庭先販売マップの作成について |
| 平成24年11月20日 | 第4回  | (1)東久留米うどん販売促進会について<br>(2)庭先販売マップについて                                                                                                                         |

|                   |         |                                                                                                                                                                      |
|-------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                   |         | ①マップのイメージ図について<br>②直売所ののぼりについて<br>③マップの名称について<br>(3)柳久保小麦事業について<br>①柳久保小麦事業の販売利益の分配について<br>②残っている無印刷乾麺（１００袋）の処理について                                                  |
| 平成 24 年 12 月 12 日 | 第 5 回   | (1)東久留米うどん販売促進会の報告について<br>(2)庭先販売マップについて<br>(3)平成 2 5 年度の事業について<br>①野菜販売事業について<br>②料理コンテストについて<br>(4)地域産業推進協議会への報告事項について<br>(5)柳久保小麦事業について<br>(6)情報提供について（タマノイ酢・九州屋） |
| 平成 25 年 1 月 17 日  | 第 6 回   | (1)庭先販売マップについて<br>(2)平成 2 5 年度の事業について<br>①野菜販売事業について<br>②料理コンテストについて<br>(3)柳久保小麦事業について                                                                               |
| 平成 25 年 2 月 26 日  | 第 7 回   | (1)庭先販売マップについて<br>(2)平成 2 5 年度の事業について<br>①野菜販売事業について<br>②料理コンテストについて                                                                                                 |
| 平成 25 年 3 月 18 日  | 第 8 回   | (1)平成 2 5 年度の事業について<br>①野菜販売事業について<br>②料理コンテストについて<br>(2)協議会への報告事項                                                                                                   |
| 平成 25 年 4 月 16 日  | 第 9 回   | (1)農産物販売事業について<br>(2)柳久保小麦事業について<br>(3)料理コンテストについて                                                                                                                   |
| 平成 25 年 5 月 16 日  | 第 1 0 回 | (1)柳久保小麦事業について<br>①「柳久保うどん」の発売及び販売促進会について<br>(2)農産物販売事業について<br>(3)料理コンテストについて                                                                                        |
| 平成 25 年 6 月 5 日   | 第 1 1 回 | (1)料理コンテストについて<br>(2)「直売所農さんぽマップ」に係る幟について<br>(3)農産物販売事業について<br>(4)「柳久保うどん」の販売促進会について                                                                                 |
| 平成 25 年 7 月 5 日   | 第 1 2 回 | (1)平成 2 5 年度これまでの事業について<br>①「柳久保うどん」販売促進会について<br>②農産物販売事業について<br>(2)平成 2 5 年度今後の事業について<br>①地場産野菜レシピコンテストについて<br>(3)平成 2 6 年度の事業について                                  |
| 平成 25 年 9 月 17 日  | 第 1 3 回 | (1)地場産野菜レシピコンテストについて<br>①応募者について                                                                                                                                     |

|                   |         |                                                                                   |
|-------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|                   |         | ②審査基準等について                                                                        |
| 平成 25 年 9 月 26 日  | 第 1 4 回 | (1)地場産野菜レシピコンテストについて<br>①レシピの審査について<br>(2)平成 2 6 年度の事業について<br>(3)地域産業推進協議会の開催について |
| 平成 25 年 10 月 10 日 | 第 1 5 回 | (1)地場産野菜レシピコンテストについて<br>(2)地域産業推進協議会への報告事項について<br>(3)平成 2 6 年度の事業について             |
| 平成 25 年 11 月 19 日 | 第 1 6 回 | (1)地場産野菜レシピコンテストの表彰について<br>(2)平成 2 6 年度「東久留米産農産物販売会」について<br>(3)東久留米うどんについて        |
| 平成 26 年 1 月 20 日  | 第 1 7 回 | (1)地場産野菜レシピコンテストについて<br>(2)地域産業推進協議会会議の報告事項について<br>(3)来年度の事業について                  |
| 平成 26 年 2 月 12 日  | 第 1 8 回 | (1)地場産農産物販売事業について<br>(2)「市特産PR冊子」について                                             |
| 平成 26 年 3 月 10 日  | 第 1 9 回 | (1)地場産農産物販売事業について<br>(2)「市特産PR冊子」について<br>(3)地域産業推進協議会への報告事項                       |
| 平成 26 年 4 月 9 日   | 第 2 0 回 | (1)農産物販売事業について<br>(2)特産物PR冊子について<br>(3)直売所農さんばマップの増刷について                          |
| 平成 26 年 5 月 14 日  | 第 2 1 回 | (1)東久留米産農産物等販売事業について<br>(2)特産品 P R 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について                  |
| 平成 26 年 6 月 26 日  | 第 2 2 回 | (1)特産品 P R 冊子について<br>(2)地域産業推進協議会報告書について                                          |
| 平成 26 年 7 月 15 日  | 第 2 3 回 | (1)東久留米産農産物販売会について<br>(2)特産品 P R 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について                    |

#### ①ー 2 平成 2 5 年度 販売事業実行委員会

| 開催日              | 会議種別  | 主な内容                                                                                              |
|------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 25 年 4 月 25 日 | 第 1 回 | (1) 2 5 年度販売実行委員会委員長外役員の選出<br>(2)東久留米産農産物等の販売事業について<br>①農産物販売の日程・場所等について<br>② 2 5 年度における販売方法等について |
| 平成 25 年 6 月 18 日 | 第 2 回 | (1)東久留米産農産物等の販売事業について<br>①販売農産物出荷表について<br>②ポスティングについて<br>③販売当日（6 月 3 0 日）の段取りについて                 |
| 平成 25 年 6 月 30 日 | イベント  | 東久留米産農産物等販売会                                                                                      |
| 平成 25 年 7 月 17 日 | 第 3 回 | (1)東久留米産農産物等の販売事業について<br>①農産物販売会の売上結果について<br>②農産物販売会の反省点について                                      |

### ①－３ 平成２６年度 販売事業実行委員会

| 開催日              | 会議種別  | 主な内容                                                                                              |
|------------------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 26 年 4 月 24 日 | 第 1 回 | (1) 26 年度販売実行委員会委員長外役員の選出<br>(2) 東久留米産農産物等の販売事業について<br>① 農産物販売の日程・場所等について<br>② 26 年度における販売方法等について |
| 平成 26 年 6 月 30 日 | 第 2 回 | (1) 東久留米産農産物等の販売事業について<br>① 販売農産物出荷表について<br>② 販売会当日について                                           |
| 平成 26 年 7 月 6 日  | イベント  | 東久留米産農産物等販売会                                                                                      |
| 平成 26 年 8 月 4 日  | 反省会   | (1) 農産物販売会の売上結果について                                                                               |

### ②－１ 商工業推進事業部

| 開催日               | 会議種別  | 主な内容                                                                                                                                                                   |
|-------------------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 24 年 8 月 30 日  | 第 1 回 | (1) 前協議会からの継続事業について<br>① 湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>② ご当地グルメフェスティバル I N くるめについて<br>③ ゆるキャラさみっと I N 羽生について<br>④ 東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について<br>(2) 今協議会で新たにに取り組む事業について |
| 平成 24 年 9 月 20 日  | 第 2 回 | (1) 湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2) ゆるキャラさみっと in 羽生について<br>(3) ご当地グルメフェスティバル in くるめについて<br>(4) 東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について<br>(5) H 2 5 年度に新たにに取り組む事業について              |
| 平成 24 年 10 月 25 日 | 第 3 回 | (1) 湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2) ゆるキャラさみっと in 羽生について<br>(3) ご当地グルメフェスティバル in くるめについて<br>(4) 東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について                                             |
| 平成 24 年 11 月 16 日 | 第 4 回 | (1) 湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2) ゆるキャラさみっと in 羽生について<br>(3) ご当地グルメフェスティバル in くるめについて<br>(4) 東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について                                             |
| 平成 24 年 12 月 10 日 | 第 5 回 | (1) 湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2) ゆるキャラさみっと in 羽生について<br>(3) ご当地グルメフェスティバル in くるめについて<br>(4) 東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について<br>(5) 地域産業推進協議会への報告事項について                  |

|                   |        |                                                                                                                             |
|-------------------|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成 25 年 1 月 15 日  | 第 6 回  | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)ご当地グルメフェスティバル in くるめについて<br>(3)東久留米つながり・活力まちづくり協議会 地域ブランド開発部会について                               |
| 平成 25 年 1 月 30 日  | 第 7 回  | (1)ご当地グルメフェスティバル IN くるめについて<br>(2)平成 25 年度に取り組む事業について                                                                       |
| 平成 25 年 2 月 12 日  | 第 8 回  | (1)ご当地グルメフェスティバル IN くるめについて<br>(2)新公共・地域ブランド開発部会について                                                                        |
| 平成 25 年 2 月 17 日  | イベント   | ご当地グルメフェスティバル IN くるめ                                                                                                        |
| 平成 25 年 3 月 15 日  | 第 9 回  | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)ご当地グルメフェスティバル IN くるめについて<br>(3)新公共・地域ブランド開発部会について<br>(4)平成 25 年度に取り組む事業について<br>(5)協議会への報告事項について |
| 平成 25 年 4 月 19 日  | 第 10 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)商業活性化事業について                                                                                     |
| 平成 25 年 5 月 21 日  | 第 11 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)商業活性化事業について                                                                                     |
| 平成 25 年 6 月 25 日  | 第 12 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)商業活性化事業について                                                                                     |
| 平成 25 年 7 月 30 日  | 第 13 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)東久留米バルイベントについて                                                                                  |
| 平成 25 年 8 月 29 日  | 第 14 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)東久留米バルイベントについて                                                                                  |
| 平成 25 年 9 月 30 日  | 第 15 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)東久留米バルイベントについて                                                                                  |
| 平成 25 年 10 月 18 日 | 第 16 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)街バル東久留米について<br>(3)来年度の事業について<br>(4)協議会への報告事項について                                                |
| 平成 25 年 11 月 28 日 | 第 17 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)街バル東久留米について                                                                                     |
| 平成 26 年 1 月 16 日  | 第 18 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)街バル東久留米について<br>(3)地域産業推進協議会への報告事項                                                               |
| 平成 26 年 2 月 13 日  | 第 19 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)街バル東久留米について                                                                                     |
| 平成 26 年 3 月 6 日   | 第 20 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)街バル東久留米について<br>(3)地域産業推進協議会への報告事項について                                                           |
| 平成 26 年 4 月 22 日  | 第 21 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)特産品 PR 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について                                                            |
| 平成 26 年 5 月 22 日  | 第 22 回 | (1)湧水の妖精るるめちゃんの活用について<br>(2)特産品 PR 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について                                                            |



|                  |         |                                                                 |
|------------------|---------|-----------------------------------------------------------------|
| 平成 26 年 6 月 23 日 | 第 2 3 回 | (1)湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2)特産品 PR 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について |
| 平成 26 年 7 月 15 日 | 第 2 4 回 | (1)湧水の妖精るめちゃんの活用について<br>(2)特産品 PR 冊子について<br>(3)地域産業推進協議会報告書について |

## ②ー 2 街バル東久留米実行委員会

| 開催日                      | 会議種別  | 主な内容                                             |
|--------------------------|-------|--------------------------------------------------|
| 平成 25 年 7 月 24 日         | 第 1 回 | (1)街バルについて（説明）<br>(2)意見交換<br>(3)役員の選出            |
| 平成 26 年 1 月 28 日         | 第 2 回 | (1)「街バル東久留米」概要について<br>(2)前売チケット販売について<br>(3)質疑応答 |
| 平成 26 年<br>2 月 21 日～23 日 | イベント  | 街バル東久留米                                          |
| 平成 26 年 3 月 18 日         | 第 3 回 | (1)第 1 回街バル東久留米の反省点について<br>(2)次回以降の開催について        |

## ③ー 1 観光推進事業部

| 開催日               | 会議種別  | 主な内容                                                                  |
|-------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| 平成 24 年 8 月 27 日  | 第 1 回 | (1)実行委員会立ち上げ準備について<br>(2)新たなアイデアについて                                  |
| 平成 24 年 9 月 10 日  | 第 2 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件                                   |
| 平成 24 年 10 月 9 日  | 第 3 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件<br>(3)農業部会との関わり方<br>(4)商業部会との関わり方 |
| 平成 24 年 11 月 13 日 | 第 4 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件<br>(3)今後の日程の件<br>(4)新公共との関わり方     |
| 平成 24 年 12 月 18 日 | 第 5 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件<br>(3)今後の日程の件<br>(4)新公共との関わり方     |
| 平成 25 年 1 月 31 日  | 第 6 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件<br>(3)今後の日程の件<br>(4)新公共との関わり方     |

|                   |         |                                                                   |
|-------------------|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 平成 25 年 2 月 25 日  | 第 7 回   | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会新たな取り組みの件<br>(3)今後の日程の件<br>(4)新公共との関わり方 |
| 平成 25 年 3 月 19 日  | 第 8 回   | (1)七福神めぐりの件<br>(2)地域産業推進協議会報告の件<br>(3)観光推進事業部会事業の件<br>(4)シンポジウムの件 |
| 平成 25 年 4 月 15 日  | 第 9 回   | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会事業の件<br>(3)シンポジウムの件                     |
| 平成 25 年 5 月 20 日  | 第 1 0 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会事業の件<br>(3)シンポジウムの件                     |
| 平成 25 年 6 月 17 日  | 第 1 1 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会事業の件<br>(3)シンポジウムの件                     |
| 平成 25 年 7 月 22 日  | 第 1 2 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会事業の件<br>(3)シンポジウムの件<br>(4)国民体育大会開催の件    |
| 平成 25 年 8 月 19 日  | 第 1 3 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)観光推進事業部会事業の件<br>(3)観光シンポジウムの件                   |
| 平成 25 年 9 月 24 日  | 第 1 4 回 | (1)観光推進事業部会事業の件<br>(2)七福神めぐりの件                                    |
| 平成 25 年 10 月 28 日 | 第 1 5 回 | (1)観光推進事業部会事業の件<br>(2)その他の取組の件<br>(3)七福神めぐり確認事項                   |
| 平成 25 年 11 月 25 日 | 第 1 6 回 | (1)観光推進事業部会事業の件<br>(2)その他の取組の件<br>(3)七福神めぐり確認事項                   |
| 平成 25 年 12 月 9 日  | 第 1 7 回 | (1)観光推進事業部会事業の件<br>(2)その他の取組の件<br>(3)七福神めぐり確認事項                   |
| 平成 26 年 1 月 20 日  | 第 1 8 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)来年度事業の件                                         |
| 平成 26 年 2 月 19 日  | 第 1 9 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)来年度事業の件                                         |
| 平成 26 年 3 月 10 日  | 第 2 0 回 | (1)七福神めぐりの件<br>(2)来年度事業の件                                         |
| 平成 26 年 4 月 21 日  | 第 2 1 回 | (1)観光の PR 冊子の件<br>(2)報告書の件<br>(3)七福神めぐりの件                         |
| 平成 26 年 5 月 19 日  | 第 2 2 回 | (1)観光の PR 冊子の件<br>(2)報告書の件<br>(3)七福神めぐりの件                         |

|                  |         |                                           |
|------------------|---------|-------------------------------------------|
| 平成 26 年 6 月 24 日 | 第 2 3 回 | (1)観光の PR 冊子の件<br>(2)報告書の件<br>(3)七福神めぐりの件 |
| 平成 26 年 7 月 14 日 | 第 2 4 回 | (1)観光の PR 冊子の件<br>(2)報告書の件<br>(3)七福神めぐりの件 |

### ③ー 2 2013 開運東久留米七福神めぐり実行委員会

| 開催日               | 会議種別  | 主な内容                                                                        |
|-------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 平成 24 年 9 月 24 日  | 第 1 回 | (1)2013 七福神めぐり実行委員会について<br>(2)今後の運営について<br>(3)自己紹介<br>(4)各委員会に分かれて自由なアイデア発表 |
| 平成 24 年 11 月 26 日 | 第 2 回 | (1)2013 年七福神めぐりに関して意見交換<br>(2)今後の運営について                                     |
| 平成 25 年 1 月 12 日  | イベント  | 2013 開運東久留米七福神めぐり                                                           |
| 平成 25 年 1 月 29 日  | 報告会   |                                                                             |

### ③ー 3 第 10 回開運！東久留米七福神めぐり実行委員会

| 開催日               | 会議種別  | 主な内容                                                                  |
|-------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| 平成 25 年 8 月 19 日  | 第 1 回 | (1)第 10 回開運！東久留米七福神めぐりの件<br>(2)七福神めぐり協力者及び協力団体の選任<br>(3)協力金及び協賛金の金額の件 |
| 平成 25 年 9 月 24 日  | 第 2 回 | (1)第 10 回開運！東久留米七福神めぐりの件<br>(2)七福神めぐり協力者及び協力団体の選任<br>(3)協力金及び協賛金の金額の件 |
| 平成 25 年 10 月 28 日 | 第 3 回 | (1)第 10 回開運！東久留米七福神めぐりの件<br>(2)各部会報告<br>(3)協力金及び協賛金の金額の件              |
| 平成 25 年 11 月 25 日 | 第 4 回 | (1)各部会報告<br>(2)報告後の再考                                                 |
| 平成 25 年 12 月 9 日  | 第 5 回 | (1)各部会進捗状況報告<br>(2)報告後の再考                                             |
| 平成 26 年 1 月 11 日  | イベント  | 第 10 回開運！東久留米七福神めぐり                                                   |
| 平成 26 年 2 月 17 日  | 第 6 回 | (1)各部会報告                                                              |



**東久留米市地域産業推進協議会**

**報 告 書**

**(平成 2 4 年 8 月～平成 2 6 年 8 月)**

発行日／平成 2 6 年 8 月

発行／東久留米市市民部産業振興課

住所／〒203-8555

東久留米市本町三丁目 3 番 1 号

電話／042-470-7777 (代表)

URL／<http://www.city.higashikurume.lg.jp/>

E-mail／[sangyoshinko@city.higashikurume.lg.jp](mailto:sangyoshinko@city.higashikurume.lg.jp)